

日本鉄鋼協会記事

理事會

第1回理事会 開催日：4月2日。出席者：松下会長ほか55名。

1. 東海支部長交代の件
旧 藤原達雄君（大同特殊鋼）
新 井村 徹君（名古屋大学）
2. 中国四国支部長交代の件
旧 鈴木禎一君（日立金属）
新 土手 彬君（日本鋼管）
3. 企画、編集、研究各委員会編成案の件
3委員会の編成案を決定した。尚各委員長は下記の通り

企画委員長 佐伯理事（留任）
編集委員長 宮川常務委員（新任）
研究委員長 岡田理事（新任）

4. ISO/TC17・SCI 各運営規程廃止ならびに ISO 幹事国業務運営規程新設の件
ISO/TC17・SCI 各運営規程を新設した。

企画委員会

第1回委員会 開催日：4月18日。出席者：佐伯委員長ほか22名。

1. 日向方斉学術振興交付金の受給希望者募集について
昨年に引きつづき交付金受給希望者の募集を行う。4月中に関係機関にダイレクトメールし、さらに会告にのせる。
2. 湯川記念講演会開催の件
10月17日（月）に湯川記念講演会を開催することになった。講師は京都大学名誉教授 福井謙一氏で演題（仮題）は「科学技術と産業」である。

編集委員会

第1回編集運営委員会 開催日：4月8日。出席者：宮川委員長ほか27名。

1. 編集委員委嘱・解嘱の件
2. 和文会誌分科会に関する件
3. 欧文会誌分科会に関する件
4. 講演大会分科会に関する件
5. 出版分科会に関する件
6. 創立70周年記念特集号出版計画について
7. 論文賞評価項目に関する件
8. 58年度編集関係会議日程について

第2回和文会誌分科会 開催日：4月8日。出席者：宮川主査ほか19名。

1. 16件の論文審査報告がなされ、掲載決定11件、照会后掲載可2件、修正依頼1件、その他2件であった。
2. 「鉄と鋼」第69年第10号（8月号）に論文10件、技術報告1件掲載決定した。

第2回欧文会誌分科会 開催日：4月15日。出席者：松尾幹事ほか18名。

1. 29件の論文につき審査報告がなされ、掲載可2件、照会后掲載可8件、修正依頼16件、返却3件であった。
2. 第105回春季講演大会より、160件の講演を Trans. ISIJ 掲載記事として勧誘することとなった。
3. 「鉄と鋼」以外の国内雑誌より、5件の研究論文と1件の Technical Report を勧誘することとなった。

共同研究会

第83回計測部会 開催日：3月24～25日。開催地：大同特殊鋼、愛知製鋼・名古屋。出席者：中倉部会長ほか128名。

- | | |
|-------------|-----|
| 1. 製鉄関係の計測 | 2件 |
| 2. 製鋼関係の計測 | 8件 |
| 3. 圧延関係の計測 | 17件 |
| 4. 製品検査の計測 | 3件 |
| 5. 計測技術、新技術 | 2件 |
| 6. その他 | 2件 |

特定基礎研究会

第6回鋼材の表面物性に関する基礎研究部会 開催日：3月17日。出席者：久松部会長ほか20名。

1. 昭和58年度特別研究費交付額決定
2. 「鉄と鋼」技術資料原稿取扱い決定
3. 特別講演 2件
 - (1) 講演1
 - (a) 演題 「粒界構造偏析と破壊」
 - (b) 講演者 石田洋一（東大・生産研）
 - (2) 講演2
 - (a) 演題 「エリプソメトリーおよびモジュレーションスペクトルスコーピーによるステンレス鋼表面の in-situ 解析」
 - (b) 講演者 杉本克久（東北大・工）

標準化委員会

第94回鋼管分科会 開催日：4月8日。出席者：長谷部主査ほか12名。

1. 標準寸法外の水圧試験圧力について
2. 審査事項 WG
3. JIS 熱伝達用鋼管改正点の検討

第3回鉄筋コンクリート用棒鋼 JIS 改正原案作成分科会 開催日：2月25日。出席者：小倉主査代行ほか24名。

1. G 3112 メーカー側修正案の検討
2. G 3117 の表示

高温強度研究委員会

第4回高温脆化分科会 開催日：3月16日。出席者：田村主査，ほか20名。

分科会における3回の勉強会をもとに共通試験方案の検討が小委員会で行われた。今回はこの案をもとに次のように議事が進められた。

1. 対象鋼種の310ステンレス鋼，および0.5% Mo鋼に関し，前者は11の文献について，後者は9の文献について，それぞれまとめられた結果が資料をもとに紹介された。

2. 小委員会でまとめられた共通試験方案について出席の委員に対し，個別に意見が求められ，活発な討議が行われた。これらの意見をもとに主査，幹事の手元で整理しアンケートにより参加機関の分担を決めることとなった。

鉄鋼標準試料委員会

第1回常任委員会 開催日：4月6日。出席者：川村

委員長，ほか15名。

1. 標準値決定
2. 偏析調査結果報告
3. 標準試料譲渡条件検討
4. 企画グループ報告
5. 技術グループ報告

鉄鋼基礎共同研究会

第16回鉄鋼材料の摩耗部会 開催日：4月11日。出席者：木村部会長，ほか22名

1. 研究発表
 - (1) 摩耗試験アンケートのまとめ
 - (2) Fe-Cr-V-C合金の凝固組織
 - (3) 圧延用ロール材の凝固組織と摩耗
 - (4) バックアップロールの品質と製造工程
 - (5) 圧延用補強ロールの製造法について
2. ロール摩耗に関する今後の研究の進め方

新刊紹介**オンライン情報検索事例集**

—鉄鋼技術を中心に—

編集 社団法人日本鉄鋼協会 鉄鋼技術情報センター 情報検索委員会編
発行者 三井太信

定価 会員 3,500円 非会員 4,000円 (送料別)

昭和58年4月刊行 A4判約170頁

当センター情報検索委員会のメンバーが約2カ年にわたりオンライン情報検索について共同研究を行ってきました。本書はその成果と経験を基礎にして最近の研究，調査，実例を具体的にまとめたものがあります。現在，急速に普及しておりますJOIS，DIALOGなどのオンライン情報検索システム利用者の検索技術の向上をはかる上で鉄鋼，金属のみならず，他分野の方々にも大いに参考になるものと思われまます。購読予約をしておりますので御申込み下さい。

(内容) I. 基本編 5編

1. ディスクリプタ検索とテキスト検索
2. オンラインデータベースにおける特殊表記
3. 金属材料の検索
4. JICST ファイルにおける日本語標題からのキーワード自動抽出とその利用
5. 主要データベースにおける収録の特徴

II. 事例編 10編

申込先 〒100 東京都千代田区大手町2-7-1 日本ビル別館10階

社団法人 日本鉄鋼協会 鉄鋼技術情報センター TEL 03 (241) 1228